

年間指導計画案 3 学期制 標準案 =詳細 第5 学年 3 学期

月	テーマ	題材	小題材	時間	主な活動（★）と指導（●）	目標	評価の観点（ 関・意・態 創・工 技能 知・理）	教材・教具	
1 月	生活を見つめ、 できることを増やしていく	⑧じょうずに使おう 物やお金 （4 時間）	①物やお金の使い方 を見直そう	2	★物やお金の使い方をふり返り，じょうずな買い方について話し合う。 ●お金や資源の大切さに気づき，計画を立て，適切な買い方や使い方ができるようにする。	○物や金銭の使い方に関心をもち，適切に買い物をしようとする。 ○目的に合った物の選び方や買い方ができる。	○自分の生活とのかかわりから，物や金銭の大切さに気づき，その使い方に関心をもっている。関・意・態 ○物の選び方や買い方に関心をもち，適切に買い物をしようとしている。関・意・態 ○物や金銭の使い方を見直し，計画的な使い方を考えたり，工夫したりしている。創・工 ○物や金銭の有効な使い方について理解している。知・理 ○品質や価格などの情報を活用し，目的に合った物の選び方や買い方を考えたり工夫したりしている。創・工 ○購入しようとする物の品質や価格などの情報を集め,整理することができる。技能 ○目的や品質を考えた物の選び方や適切な買い方について理解している。知・理	・学用品 ・文具 ・衣服 ・レシート ・マークや品質表示の拡大図 ・カード各種 （広告・カタログ・パソコン・食品の賞味期限と消費期限の表示例）	
			②買い物のしかたを 考えよう	2	★食品や衣服を買うときに気をつけることを調べ，じょうずな買い物についてまとめる。 ●適切な買い物の仕方をまとめ，生活に生かすよう声をかける。				
⑨寒い季節を快適に （6 時間）		①あたたかい着方を くふうしよう	2	★寒い季節を快適に過ごすための着方や住まい方の工夫について話し合う。 ●教科書や写真を参考に気づいたことを話し合っていくようにする。 ★寒い季節に合った着方の特徴や衣服の働きについて考える。 ●暑い季節の着方を参考に，衣服の形や布の種類，重ね着の仕方に目を向けていくようにする。 ●衣服の働きを知らせ,衣服の着方を考えていくようにする。	○寒い季節の衣服の着方や住まい方に関心をもち，快適に生活しようとする。 ○衣服の働きがわかり，着方を工夫することができる。 ○あたたかく，明るい住まい方が工夫できる。	○寒い季節に着る衣服を見直したり，寒い季節の住まい方に関心をもち，快適に過ごそうとしている。関・意・態 ○寒い季節をあたたかく過ごすための着方を考えたり，工夫したりしている。創・工 ○寒い季節をあたたかく過ごすための着方ができる。技能 ○衣服の働きやあたたかい着方について理解している。知・理	・年間の気温・温度の変化表 ・衣服各種 ・照度計 ・照明器具，暖房器具の図		
		②あたたかく明るい 住まい方を くふうしよう	4	★日光の役割を考えたり，あたたかく過ごす方法を調べたりする。 ●暖房器具の安全な使い方と換気の仕方など実践できることを考えていくようにする。					
3 月		⑩家族と ほっとタイム （3 時間）	①楽しい団らん	1	★家族とのふれ合いや団らんをした経験について話し合う。 ●ふれ合いや団らんの大切さを理解させ，その方法にはさまざまあることに気づかせ，工夫していくようにする。	○家族とのふれ合いや団らんに関心をもち，楽しくする工夫をすることができる。	○家族とのふれ合いや団らんに関心をもつ。関・意・態 ○家族とのふれ合いや団らんを楽しむことについて考えたり工夫したりしている。創・工 ○家族とのふれ合いや団らんの大切さについて理解している。知・理	・ふれ合いの様子がわかる写真 ・茶などの飲み物 ・食器 ・計画書 ・メモ	
			②つながりを 深めよう	2	★団らんをもつ計画を立てる。 ●簡単な食べ物を用意するなどして，計画を立てるようにする。				
		⑪家庭科の学習をふ り返り，生かそう/ 環境を考えた「エ コライフ」をくふ うしよう （1 時間）		1	1 年間の学習をふり返り，学習したことやできるようになったことを確認し合う。 ●家族の一員として自分が成長したことを認め合い，さらによりよい生活をめざすようにする。	5 年生の学習をふり返り，自分でできるようになったことを確認し，さらによりよい家庭生活をめざす。 ○自分の生活が環境とかかわっていることを理解する。	○これまでの学習に関心をもち，生活に生かそうとしている。関・意・態 1 年間の学習をもとに，さらに環境を考えた生活の仕方を考えたり，工夫したりしている。創・工 環境を考えた生活の大切さについて理解している。知・理	・今までの学習ノート （カード）や実践カード	
チャレンジコーナー					★休日や冬休みなどに家庭実践をする。	○学習したことを家庭生活に生かす。		・実践カード	

評価の観点の関・意・態は家庭生活への関心・意欲・態度，創・工は生活を創意工夫する能力，技能は生活の技能，知・理は家庭生活についての知識・理解の略。